

早友学院

“4技能型英語 クローバー”
4月より開講します!!

2020年
スタート

英語教育大改革

どのように対応しますか?

大学入試改革

2020年入試より、センター試験が廃止となり新入試が始まります。英語では「4技能型」（読む・書く・聴く・話す）のテストが導入され、なかでもスピーキングテストは、これまでの大学入試にはなかったもので、大きな改革といえます。世界のトップ100大学のうち97校が4技能型試験を導入しており、日本の英語教育が世界に追いつくチャンスです。

高校入試改革

都立高校入試の英語スピーキング導入については、早ければ今春中1の年度から採用予定となっています。

学習指導要領改訂

小学英语の導入

これまでの「外国語活動」から「外国語の教科化、つまり評価対象になります。2018・19年度は移行措置、2020年度から本格実施となります。（小5・小6英語…2020年度からは70コマ／年）話す・聴くだけではなく、読み書き要素が強くなります。動詞の過去形、動名詞や不定詞なども学習内容に入っています。小学校の間に600～700の単語を学習します。

中学・高校英語の改革

オールイングリッシュの授業となります。私立高校だけでなく、都立高校でも進学重点校や一貫校などはウェブ英会話を授業に導入する予定です。4技能型からさらに発展し「5技能型」の授業へ展開します。

CEFR（セファール）※1

理解する

話す

1. 聴く

3. やりとりする

2. 読む

4. 発話する

5. 書く

※1 Common European Framework of Reference for Languagesの略

早友学院

【本部事務センター】江戸川区瑞江2-3-15 もっと詳しくは、ホームページで。

URL www.see-soyu.co.jp

そうゆう

で

検索

学習相談・お申込みは、フリーダイヤル

0120-170-717



将来幅広い分野で活躍する人材を育てる

早友学院

「4技能型英語 クローバー」を4月より開講!!

日本の英語教育が大きく変わっていきます。グローバル化が進む中、これからの子供たちにとって、英語は入試でよい得点をとるためだけのものではなく、国際社会で自分の意見を発信するツールとしての役割となっていきます。



特長01 バランスの良い学習

今まではリーディング中心の学習でしたが「4技能」(読む・書く・聴く・話す)をバランスよく学習します。

特長02 基礎文法の習得

日本語にもたくさんの文法があり、必ず基礎となるものがあります。英語も同様に必須の文法を取得します。



特長03 話せる人を育成

話せる人を育成する学習システム「My ET」を用いて、発音(LとRなど)だけでなく、「ピッチ」「リズム」「強勢」を身につけます。

✿ 4技能型英語「クローバー」コース案内

学 年	小学5年生、小学6年生
授業回数	週1回・1時間
曜 日	各教室にお問い合わせください
料 金	6480円/月

